



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コロワイド

コード番号 7616 URL <http://www.colowide.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 蔵人 金男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久松 寛

TEL 045-274-5970

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	23,826	△4.6	1,093	70.1	1,047	148.6	457	—
23年3月期第1四半期	24,986	△4.7	642	△8.0	421	27.1	△663	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 521百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △837百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.35	5.33
23年3月期第1四半期	△9.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	83,918	20,458	22.3
23年3月期	82,924	20,509	22.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 18,698百万円 23年3月期 18,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,616	△5.1	299	△75.1	△180	—	△929	—	△13.90
通期	101,915	0.8	3,238	5.8	2,249	10.2	1,020	—	10.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	75,284,041 株	23年3月期	75,284,041 株
24年3月期1Q	223,511 株	23年3月期	223,511 株
24年3月期1Q	75,060,597 株	23年3月期1Q	75,063,795 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生いたしました東日本大震災により急速に落ち込んだ個人消費が、被災地における復興作業の進展に伴い徐々に持ち直しの基調にはありますが、原発事故に起因する各地での混乱や電力供給不安による節電への取り組みの影響により、消費支出は依然抑制される厳しい状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、震災後の自粛ムードや節電意識の高まりの影響を強く受ける中、ユッケ食中毒事件の発生により、外食を控える傾向に拍車のかかる一段と厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループでは被災地における店舗の復旧に最優先に取り組み、グループとしての強みを生かすことで多くの店舗の営業を再開することができました。営業再開した店舗におきましては、近隣住民の方のみならず復興支援の方々にも多数ご利用いただき安定した売上を確保しております。既存店舗の売上対策としては、サマータイム導入に伴う営業時間の変更や時間帯別の販売促進策の打ち出しなど市場の変化に柔軟に対応し、また、積極的に業態変更や改装を実施することで既存店舗の活性化を図っております。

コスト面では、物流拠点の統廃合を実施し物流コスト効率化による原価率低減を図っております。その他の販管費としては、継続的に取り組んでいる客席照明のLED化を加速すると共に、厨房機器の効率的運用など夏季を見越した節電対策に早期に取り組むことで使用電力量の削減等を行っております。また、経費全般にわたり費用対効果を見極めたコスト管理を徹底し、不要不急な経費の削減に取り組んでまいりました。

店舗政策につきましては、7店舗の新規出店、10店舗の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の直営店舗数は872店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高は238億26百万円、連結営業利益は10億93百万円、連結経常利益は10億47百万円となりました。また、固定資産除却損等の特別損失を計上した結果、連結四半期純利益は4億57百万円となりました。

当社グループは、主として直営店による飲食店チェーンを経営しておりますが、セグメント別の売上高につきましては、㈱コロナイド東日本135億55百万円、㈱アトム89億7百万円、その他19億73百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億94百万円増加し、839億18百万円となりました。これは主にのれんが3億4百万円減少したものの、現金及び預金が7億45百万円及び有形固定資産が3億9百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億45百万円増加し、634億59百万円となりました。これは主に長期借入金（1年内返済予定を含む）が8億86百万円減少したものの、短期借入金が18億73百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円減少し、204億58百万円となりました。これは主に利益剰余金が75百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが25億2百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△11億62百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが△5億97百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ7億42百万円増加し91億24百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費及びのれん償却額の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入れによる収入があるものの、長期借入金の返済による支出や社債の償還による支出及び配当金の支払額によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年4月28日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はございません。

今後の業績の推移等を慎重に検討した上で、変更が必要な場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性につきましては、当第1四半期連結累計期間における主な税務上の加減算項目を考慮し、前連結会計期間末の検討において使用した将来のタックス・プランニングを利用しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

4. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,484	9,229
売掛金	1,265	1,219
たな卸資産	2,445	2,663
その他	2,684	3,008
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,879	16,122
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	25,659	25,334
その他(純額)	12,211	12,845
有形固定資産合計	37,871	38,180
無形固定資産		
のれん	7,312	7,008
その他	1,267	1,299
無形固定資産合計	8,580	8,307
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,787	16,622
その他	4,951	4,753
貸倒引当金	△355	△263
投資その他の資産合計	21,383	21,112
固定資産合計	67,835	67,601
繰延資産	209	195
資産合計	82,924	83,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,427	4,550
短期借入金	675	2,548
1年内返済予定の長期借入金	11,594	11,436
未払法人税等	433	208
引当金	777	832
その他	8,844	8,899
流動負債合計	26,752	28,473
固定負債		
社債	8,886	8,886
長期借入金	20,328	19,600
引当金	16	14
資産除去債務	946	950
その他	5,484	5,534
固定負債合計	35,661	34,985
負債合計	62,414	63,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,739	5,739
利益剰余金	△607	△683
自己株式	△127	△127
株主資本合計	19,034	18,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△252	△253
繰延ヘッジ損益	△9	△7
その他の包括利益累計額合計	△262	△260
少数株主持分	1,737	1,760
純資産合計	20,509	20,458
負債純資産合計	82,924	83,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	24,986	23,826
売上原価	7,955	7,247
売上総利益	17,031	16,579
販売費及び一般管理費	16,388	15,485
営業利益	642	1,093
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	9	9
不動産賃貸料	135	136
貸倒引当金戻入額	—	92
協賛金収入	9	105
その他	31	46
営業外収益合計	197	397
営業外費用		
支払利息	259	253
社債利息	40	54
賃貸収入原価	100	99
その他	18	37
営業外費用合計	418	444
経常利益	421	1,047
特別利益		
固定資産売却益	—	5
貸倒引当金戻入額	10	—
受取保険金	—	3
その他	1	—
特別利益合計	12	8
特別損失		
固定資産除却損	57	150
減損損失	—	99
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	624	—
その他	182	92
特別損失合計	864	342
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△430	713
法人税、住民税及び事業税	159	191
法人税等調整額	216	2
法人税等合計	376	193
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△806	520
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△143	62
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△663	457

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△806	520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	△1
繰延ヘッジ損益	30	2
その他の包括利益合計	△30	1
四半期包括利益	△837	521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△699	458
少数株主に係る四半期包括利益	△138	62

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△430	713
減価償却費	1,013	1,149
その他の償却額	71	93
のれん償却額	338	304
受取利息及び受取配当金	△20	△16
支払利息及び社債利息	300	307
固定資産除却損	57	150
減損損失	82	99
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	624	—
売上債権の増減額(△は増加)	463	50
たな卸資産の増減額(△は増加)	△59	△218
仕入債務の増減額(△は減少)	△309	122
その他	32	239
小計	2,164	2,996
利息及び配当金の受取額	12	11
利息の支払額	△139	△126
法人税等の支払額	△1,601	△378
営業活動によるキャッシュ・フロー	437	2,502
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,357	△1,036
敷金及び保証金の差入による支出	△223	△269
敷金及び保証金の回収による収入	216	288
その他	△157	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,521	△1,162
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,052	2,648
短期借入金の返済による支出	△103	△775
長期借入れによる収入	1,193	200
長期借入金の返済による支出	△1,225	△1,086
社債の償還による支出	△715	△1,000
配当金の支払額	△465	△410
少数株主への配当金の支払額	△48	△41
その他	△76	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	611	△597
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△472	742
現金及び現金同等物の期首残高	11,386	8,381
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,914	9,124

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。